



江別のみなさん、こんにちは。
5月です。
歳を重ねるごとに、月日の流れを早く感じるようになってきました。沢山の花が咲いて、木も青々としてきました。歩いていても、とても気持ちの良い季節です。うがい、手洗いなどをしっかりして、体調を崩さないよう気を付けましょう！

代表取締役社長 石崎 昭仁

東京防災へ



防災準備を始めましょう!!

マイナポイントの用意をしよう!!

マイナポイントの実施が近くなりました。9月からの予定ですので、そろそろ準備が必要になって来ます。流れはマイナンバーカードを作る事から始まります。マイナンバーカードの製作に約1ヶ月くらい時間がかかりますので、余裕を持って申請しましょう!!。

皆様の所に、かなり前に右の様な通知カードなる物が届いていると思います。このカードに記載されている事項を元に、Web上からの申請、または市役所で書類をもらっての申請が可能です。まずはこの通知カードをお探してください。紛失してしまった場合は、江別市役所で再発行が可能ですので、お問い合わせください。江別市戸籍住民課 011-381-1146

申請前に必ずご自身の顔写真をご用意ください。申請用の写真ですので、無背景で笑っていない真面目な顔写真をご用意ください。ピースなどを

した旅行などで撮影した笑顔の写真はダメです。パソコン、スマホがある方は左のQRコードから申請してください。

スマホ、パソコンなどが無い、操作が不安と仰る方は市役所で書類による申請も可能です。市役所にお問い合わせください。

では、マイナポイント活用について少しご説明します。一つの例ですが、イオン系列のWAONをマイナポイントの使用カードに登録します。最大還元率25%、5000円までの条件に合わせ20000円をチャージします。20000円で、5000円のポイントが付与され、25000円分の買い物ができるという仕組みです。決済できる代表的な業者さんは、WAON、nanaco、交通系電子マネー、PayPay、LINE Payなど多数の決済業者さんが予定されている様です。それぞれの決済業者さんでポイントの付与条件が異なるようですが、2020年7月頃から決める事が出来る様です。

事前に普段利用しているスーパー等にマイナポイントについてお聞きする事も良いと思います。折角の機会です。マイナンバーカードを作り、家計にお役立てください。



マイナンバーカードを取得し、マイナポイントを予約しましょう!!

Step 1
全ては、マイナンバーカードを作る事から始まります。

Step 2
マイキーIDを設定する事でマイナポイントの予約が完了します。

マイナポイントの申込
好きなキャッシュレス決済サービスを1つ選択します。waon nanaco paypay Linepay Kitaca Suica etc 7月以降に決定します。マイナポイントの申込ができるキャッシュレス決済サービスは現在募集中です。

マイナポイントを取得する
申込時に選択した決済サービスでチャージまたは、購入すると決済事業者からポイントが付与されます。

マイナポイントの利用
決済サービスでいつものお買い物に利用できます。

予約受付中
江別市役所で予約受付中

申込期間
2020年7月～2021年3月末

取得期間
2020年9月～2021年3月末

*キャッシュレス消費還元事業におけるキャッシュレス決済サービスとは異なります。
*予約が今後の国会で成立することが前提となります。*経済状況により制度などの見直しで延期、中止になる場合があります。

道新の工場見学に行ってきました!

1月28日に北海道新聞社の北広島本社工場見学に行ってきました。新聞はスピードが命。正確により早く読者に届けるために、最新のシステム、技術、また最新の機械で印刷される新聞製作の工程を見せていただきました。記事など新聞の内容は、札幌大通りにある北海道新聞本社で印刷の元になるデジタルデータを制作し、そのデータを各所にある印刷工場に送信します。そのデータをCPTと言う機械で刷版と言う印刷の元になるアルミ版に焼き付け、高速輪転機に取り付け印刷されます。ものすごいスピードで印刷される様はまさに圧巻!!。ぜひ小中学生の皆さんに見学して欲しいと思います。新聞と言う紙媒体は時代とともに、電子媒体で見る時代になり、紙で見る、読むと言う質感が失われてきています。デジタル時代だからこそ、紙の良さ、質感を感じて欲しいと思います。



CPTです



刷版と言うアルミ版です

現在はカラー印刷です



刷版を輪転機にセットした状態です



刷版を作る機械です。記事は人の手で作り、いろいろな工程を経て、この機械に送られ全自動で版が出来上がります。

印刷が始まり、あっという間に私たちが通常手にする新聞が出来上がります。このスピードには驚かされます。何と!印刷が始まり梱包、出荷まで20分程度で第一便の輸送車が工場を出るそうです。約1時間ほどの見学ですが、刷版制作、輪転機稼働、新聞の出来上がりまで楽しく見学できました。一通り見学が終わったら、できたての新聞が頂けます。

下の新聞は当日出来上がった物です。コロナウイルスが蔓延する前でしたので見学ができました。ちょうど政府が中国にチャーター機を派遣するか?しないか?と言う朝の状況でした。夕刊の記事ですが、午前印刷と午後印刷の2パターンがあり、午前印刷の段階では、チャーター機の手配を検討中でしたが、午後印刷の段階でチャーター機の手配が決定した内容の記事に差し替えられ印刷されています。印刷所からの輸送距離などを勘案し、できるだけ新鮮な記事を読者に届けられる様になっています。意外と知らない事が多く、ほんの一部ですが、新聞の製作現場を見る事ができました。まだ少し早いですが、夏休みの自由研究に!、良い題材だと思います。



午後印刷の夕刊

午前印刷の夕刊